

令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：共助社会づくり課

担当名：NPO認証担当

内線：2815

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B3	県民活動総合センター管理事業費			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	県民活動総合センター管理運営費	
事業期間	平成元年度～ 令和5年度	根拠法令	県民活動総合センター条例	宣言項目		分野施策	061454 多様な主体による地域社会づくり		
1 事業概要 県民活動総合センターの運営により、県民活動を促進する。 同センターは各活動分野を複合した大規模な施設のため、管理運営を指定管理者に委任することにより、効率的に利用者サービスの向上を図る。 (1) 情報システム改修費等 △3,004千円 厨房機器購入費の費用節減による減留保分による減				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 県民活動総合センター管理運営事業費 指定管理者による県民活動総合センターの管理運営 299,529千円 イ 彩の国市民活動サポートセンター運営事業費 指定管理者による彩の国市民活動サポートセンターの運営 3,084千円 ウ 情報システム改修費等 84,298千円(当初87,302千円) (2) 事業計画 県民活動総合センターの管理を指定管理者に委任し、効率的に利用者サービスの向上を図る。 (3) 事業効果 県民活動総合センターの利用者数 平成22年度：702,054人→平成29年度：744,825人 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 事業の実施に際し、NPO、ボランティア、大学、企業、行政等との連携を図っている。 ア NPO、ボランティア等と連携し、「彩の国いきいきフェスティバル」等イベントを開催。 イ 地元自治体等と連携し、「けんかつ夏まつり」「伊奈バラまつり連携事業」等イベントを開催。 ウ 各市町市民活動サポートセンター、大学ボランティアセンターと連携し、「埼玉市民活動サポートセンターネットワーク」(サポセンネット)を運営、市民活動支援機能強化を図る。 エ 彩の国いきが大学、サポセンネットと連携し、元気な高齢者を対象とした共助社会づくりの担い手を養成する事業を実施。 オ 大学連携講座、企業連携講座(健康講座・ライフプラン講座等)を開催し、生涯学習機会を提供。 (5) その他 施設の利便性向上及び老朽化の対応のため、情報システム改修、第一駐車場改修設計及び厨房機器更新を実施する。 (6) 補正予算の概要					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.2人=11,400千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△3,004	使用料・手数料	県債					△3,004	386,911
現計額	389,915	2,207	5,000					382,708	